

たちばな保育園行動計画

職員の継続就業ができるように、育児と仕事の両立の支援の在り方を検討する。

1. 計画期間

2015年4月1日～2020年3月31日

2. 内容

1 育児を行う職員の職業生活と家庭生活との両立を支援するため雇用関係の整備

目標 1：妊娠中や出産後の職員の健康確保について、制度の周知・情報提供・相談体制を整備する。

<対策>

- 2013.4～ ①園長が妊娠中や出産後の職員に面談し、健康管理や制度について説明をする。
情報聴取した事柄をまとめて伝え、関係書籍を紹介する。
- ②主任が妊娠中や出産後の職員に面談し、日常生活について相談を受け対処する。その都度復帰に向けての子どもの保育園入園等のアドバイスをを行い、連絡を取り合い保育園の今の様子を伝える。
- ③担当者が妊娠中や出産後の職員に面談し、休業中の待遇や制度、給付金について説明する。

目標 2：育児休業を取得しやすく、また職場復帰しやすい環境を整える。

<対策>

- 2013.4～ ①速やかに代替要員の確保の手配を行う。
- ②休業中の職員に園だより・園で発行したプリントを送付し、保育園の情報を伝える。
- ③職場復帰前に職場環境になれるため、現場研修を行う。

目標 3：有給休暇を取りやすくする。

<対策>

- 2013.4～時間単位の有給休暇を設ける。

2 次世代育成の支援

目標 4：中学生・高校生のインターンシップ等就業体験の機会を提供する。

<対策>

- 2015.8 高校生職場体験の日程調整
- 2016.2 中学生職場体験の日程調整

目標 5 : 子どもが親の働いている様子を実際に見る子ども参観日を設ける。

<対策>

- 2015.8 子ども参観日の日程調整

目標 6 : 地域において子ども・子育てに関する地域貢献活動の実施

<対策>

- 2015.6.10 実施予定 たんぼっぼ広場に参加協力
- 2015.7.26 実施予定 光徳ふれあいまつり参加協力
- 2015.10 実施予定 たんぼっぼ広場に参加協力
- 2015.12.10 実施予定 子育て家庭における防災意識を高めるための企画集いの
企画立案運営の実施

目標 7 : 仕事を辞め、専業主婦になった人の保育士への復帰を支援する。

<対策>

- 2015.11 実施予定
一日保育現場に入り子どもとふれあい、今の保育の仕事の様子を見る